

第 122 回
日本肺癌学会関西支部学術集会
プログラム・抄録集

会期 令和7年7月19日(土)

会場 神戸国際会議場

会長 眞庭 謙昌
神戸大学大学院医学研究科
外科学講座呼吸器外科学分野 教授

第123回日本肺癌学会関西支部学術集会 演題募集

第123回の関西支部学術集会を下記の要領で開催いたします。多数のご演題・ご参加をお願いいたします。

会 期：2026年2月14日（土）

会 場：大阪国際会議場

（〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51）

参加費：医師3,000円 メディカルスタッフ・初期研修医1,000円

〈演題応募〉

■要望演題：（予定）

1. サルベージ手術
2. 周術期免疫チェックポイント療法症例
3. 稀少ドライバー遺伝子陽性患者
4. タルラタマブ使用経験
5. 縦隔腫瘍/中皮腫

■一般演題：口演 又は 示説（予定）

■応募要領：演題登録はオンライン登録を予定しております。詳細はHPに掲載いたします。

- 1) 抄録は演題名、施設名、所属、演者名・共同演者名を含まず、400字以内です。
- 2) 演題応募の際は、演題登録画面より連絡先、電話番号、E-mailアドレスや応募カテゴリーの希望などの必要事項および抄録内容を入力し、登録して下さい。

演題登録期間（予定）： 2025年10月7日（火）～11月11日（火）

ご 注 意：1) 抄録は雑誌「肺癌」に後日掲載されます。

2) 要望演題及び一般演題の採否、発表時間などについては会長にご一任ください。

第123回日本肺癌学会関西支部学術集会

会 長 木島 貴志

兵庫県医科大学医学部 呼吸器・血液内科学 胸部腫瘍学 教授

事務局長 藤本 大智

兵庫県医科大学医学部 呼吸器・血液内科学 胸部腫瘍学 特任講師

《運営事務局》 株式会社JTB 西日本MICE事業部

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-1-27 5F

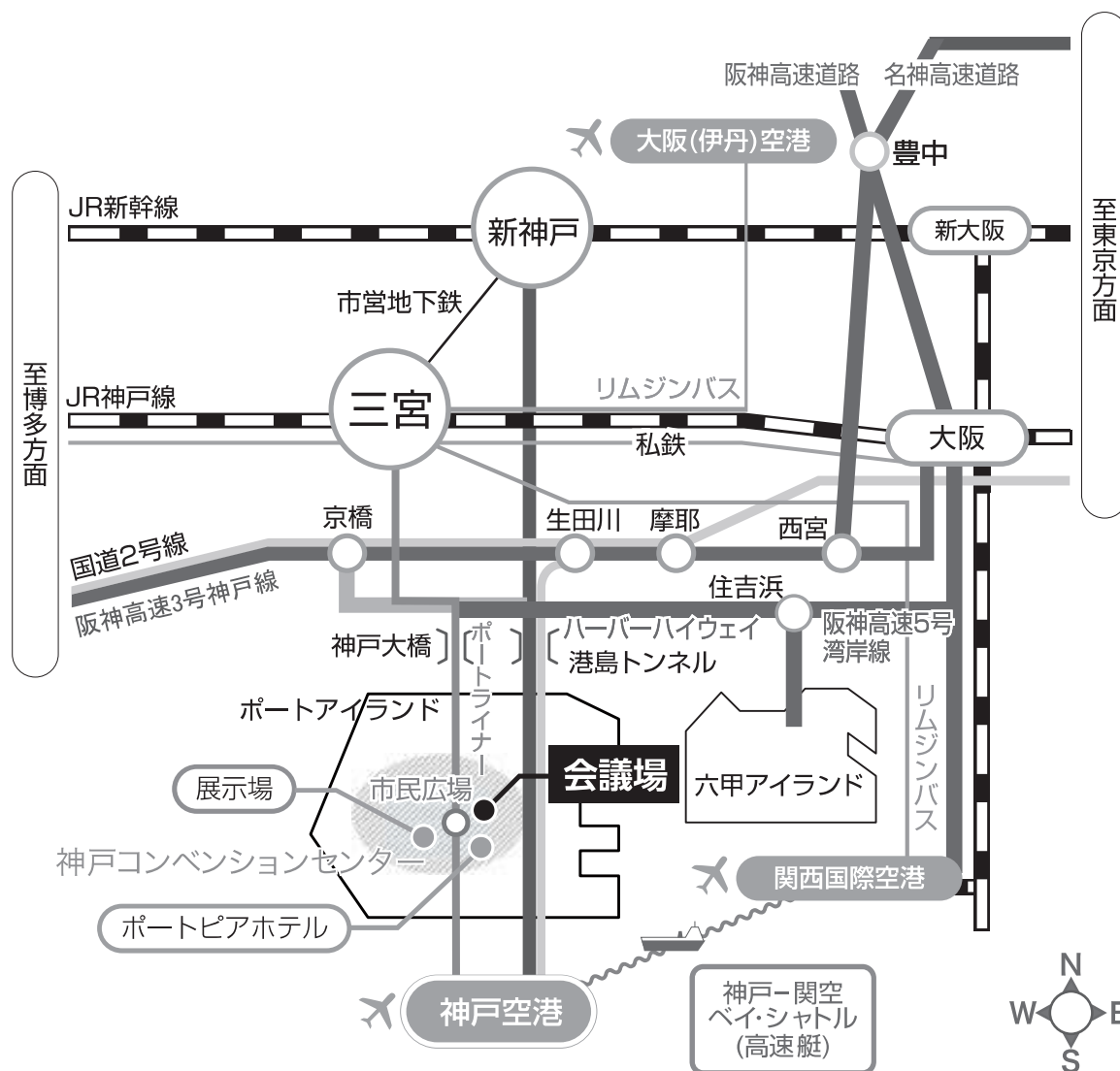
TEL：06-6210-5608（平日9：30～17：30）

E-mail：123haigan-kansai@jtb.com

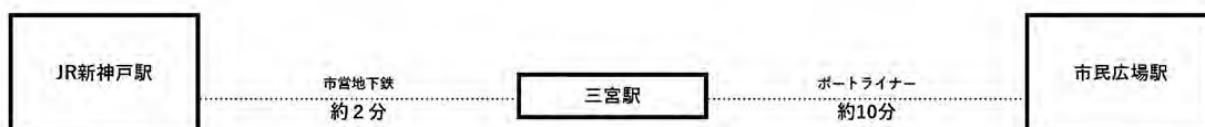
会場アクセス

会場：神戸国際会議場

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1



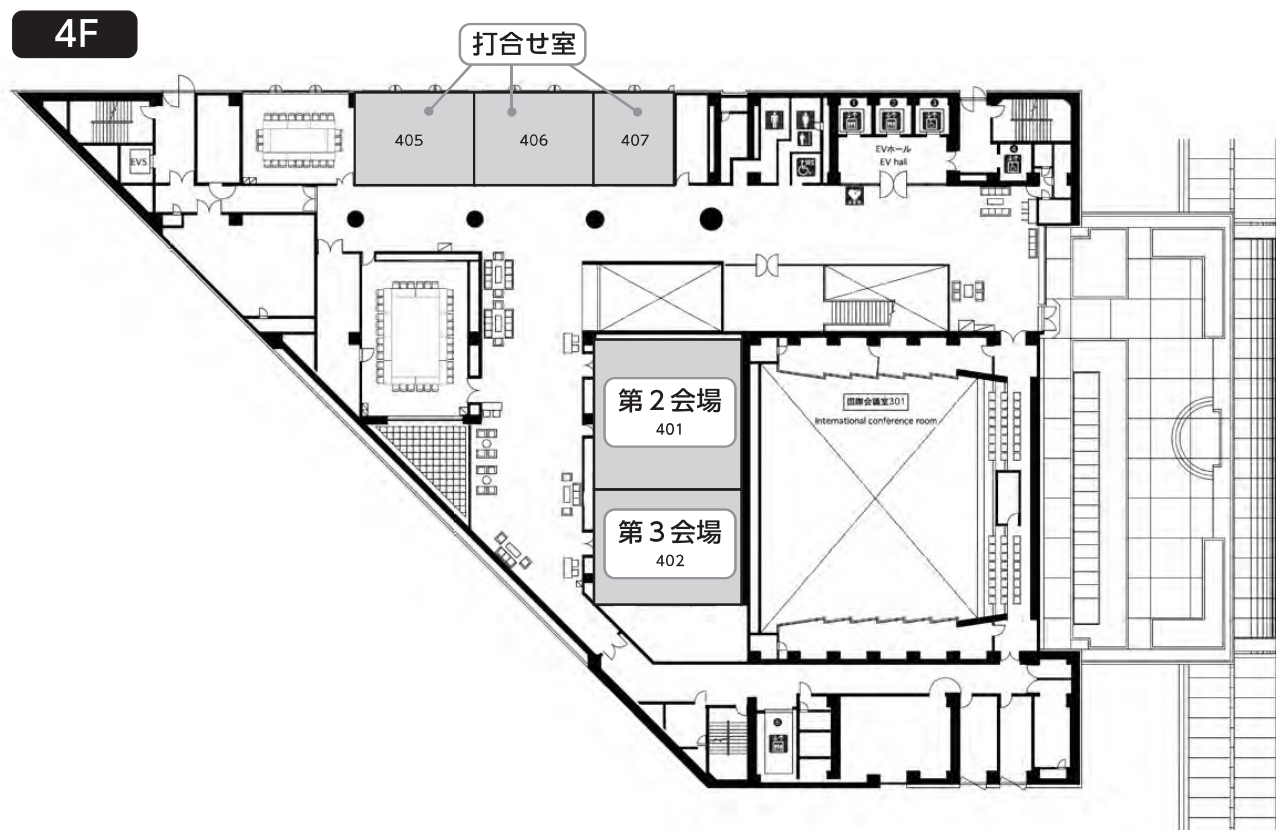
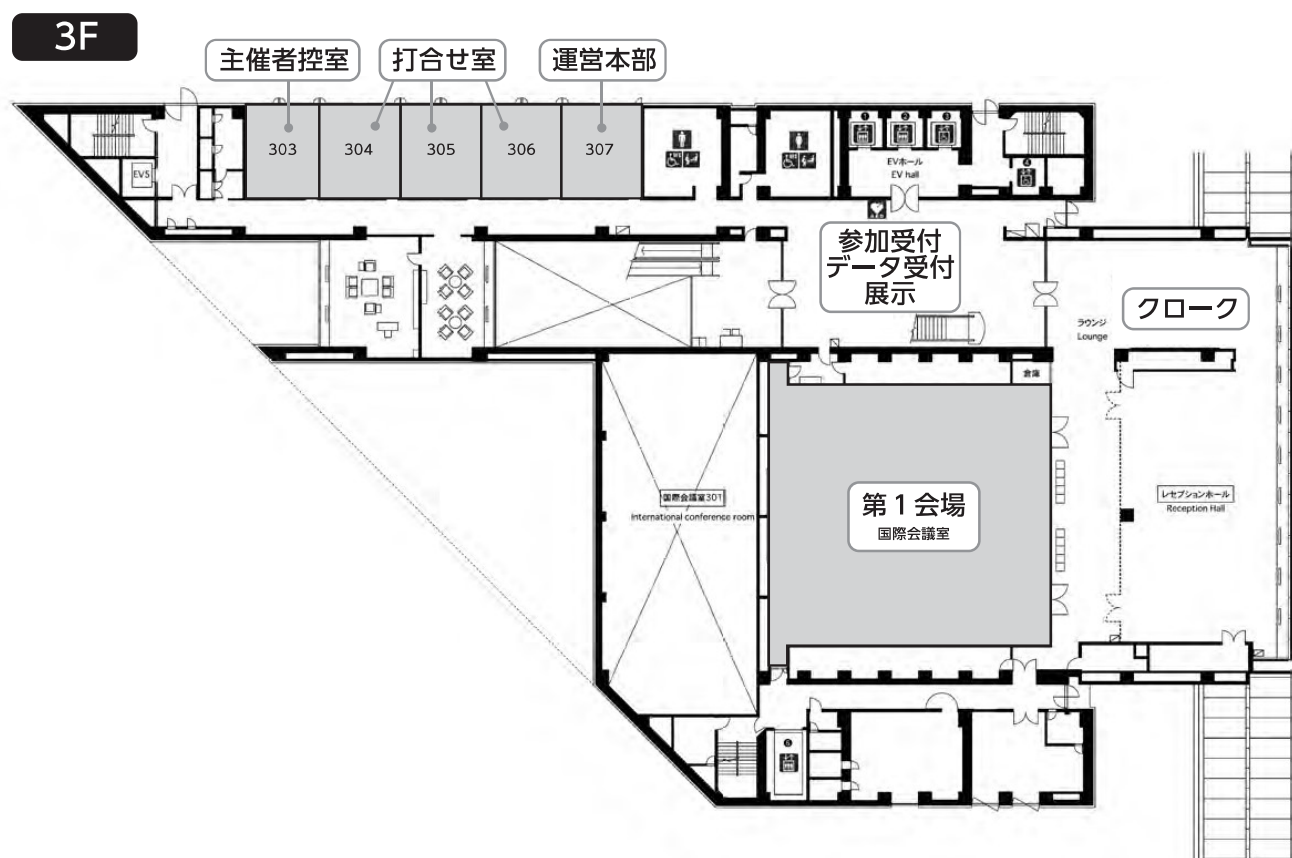
●新幹線でお越しの場合



●飛行機でお越しの場合



会場案内図



参加者へのご案内

1. 参加費

学会当日、参加受付（3F エントランスホール）にて参加費をお支払いいただき、参加証をお受け取りください。

参加受付は8：30より開始します。なお、当日は現金のみの受付とさせていただきますので、ご準備をお願いいたします。

区分	参加費
医師	3,000円（不課税）
初期研修医・メディカルスタッフ・企業	1,000円（不課税）

2. プログラム・抄録集

関西支部会員の方には事前にプログラム・抄録集を送付いたしますので、必ずご持参ください。当日会場で1,000円（課税）にて販売いたしますが、部数に限りがございます。

3. クローク

3F ラウンジ内に仮設クロークを開設いたします。ご利用ください。

4. 優秀演題発表

優秀演題を発表・表彰しますので、多数ご出席ください。

日 時： 7月19日（土）17：20～17：30
会 場： 第1会場（3F 国際会議室）

5. 理事会

理事・監事の方はご出席ください。

日 時： 7月19日（土）11：30～12：00
会 場： 4F 会議室405

6. 評議員会および総会

評議員および会員の方はご出席ください。

日 時： 7月19日（土）13：30～14：00
会 場： 第1会場（3F 国際会議室）

7. 開催事務局

会 長 眞庭 謙昌 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野 教授
事務局長 田根 慎也 神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野 助教

8. 運営事務局

株式会社JTB 西日本MICE事業部
〒541-0056 大阪府中央区久太郎町2-1-25 JTBビル6階
TEL：06-6210-5608（平日9：30～17：30）
E-mail：122haigan-kansai@jtb.com

座長・発表者へのご案内

1. 発表時間

下記の発表時間をお守りいただき、座長の指示に従ってご発表をお願いいたします。

セッション	発表時間
学術セミナー	60分（質疑応答含む）
ランチョンセミナー	60分（質疑応答含む）
一般演題（口演）	発表6分・討論2分

2. 抄 録

すでに提出された抄録は学会誌『肺癌』に掲載します。抄録の事前訂正は受付いたしません。訂正をご希望の方は学会当日、参加受付（3F エントランスホール）にプリントアウト2部（座長用・事務局用）をご提出いただいたうえで、Wordファイルをメール添付にて運営事務局（122haigan-kansai@jtb.com）までご提出ください。抄録は演題名、施設名、所属、演者名、共同演者名を含め400字以内です。

3. 利益相反の開示について

全ての発表の筆頭演者は、発表時における利益相反事項の自己申告が必要です。開示方法や詳細はP.6をご参照ください。

4. 口演発表の方へ

- (1) ご発表の30分前までに、データ受付（3F エントランスホール）にて試写およびデータをご提出ください。

発表データは完成版のみお持ちください。データ受付は8：30より開始します。

- (2) PowerPoint（Windows版）で作成したデータをCD-RおよびUSBメモリー、あるいはPCにてご持参ください。なお、主催者側で用意するPCのOSはWindows 10で、PowerPointのバージョンはMicrosoft PowerPoint 2016/2021で、スクリーンは16：9のワイドサイズです。

※動画が含まれる場合はPC本体のお持ち込みを強くおすすめいたします。音声は受け付けられません。

※Macintoshで作成されたデータについては、ご自身のPCをお持ち込みください。

※PCをお持ち込みになる場合は、PCに付属のACアダプタを必ずご持参ください。

※会場で用意するPCケーブルコネクタの形状はHDMIです。この形状に合ったPCをご使用ください。

また、この形状に変換するコネクタを必要とする場合は必ずご自身でお持ちください。

筆頭発表者ならびに研究責任者の利益相反の開示について

学術集会における臨床研究に関する発表演題での公明性を確保するため、演題の筆頭発表者、並びに研究責任者は、それぞれ自己について、利益相反事項を必ず申告してください。

演題発表時には、スライドへの記載が必要となります。開示フォームPowerPointは、日本肺癌学会HPよりダウンロードいただけます。

日本肺癌学会HP「肺癌学会について > 利益相反規程」

https://www.haigan.gr.jp/modules/about/index.php?content_id=13

※口演の場合はスライド2枚目で、示説の場合はポスター掲示の最後で開示してください。

※利益相反【なし】の場合も必ず【なし】として記載してください。

学術集会での発表に際しての個人情報開示項目

(2024年1月1日から2024年12月31日までの分についての開示をしてください)

I. 個人の利益相反記載事項

1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無
1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上の場合、当該団体名
2. 株の保有
1つの企業からの配当利益等が年間100万円以上、あるいは当該全株式の5%以上を所有する場合、当該企業名
3. 企業や営利を目的とした団体からの特許権使用料
1つの権利使用料が年間100万円以上の場合、当該企業名
4. 企業や営利を目的とした団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）
1つの企業・団体からの講演料が年間50万円以上の場合、当該企業名
5. 企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料
1つの企業・団体からの原稿料が年間50万円以上の場合、当該企業名
6. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費
1つの企業・団体からの研究費が年間100万円以上の場合、当該企業名
7. 企業や営利を目的とした団体が提供する奨学（奨励）寄付金
1つの企業・団体からの寄付金が年間100万円以上の場合、当該企業名
8. 企業などが提供する寄付講座
企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合、当該団体名
9. その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）
1つの企業・団体からの贈答品などが総額5万円以上の場合、当該企業名

II. 研究発表の場合は以下を併記する

当該研究の資金源と研究代表者（資金提供を受けた者）

例) ○○財団「○○癌に対する集学的治療研究○○事業」研究代表者 ○○
厚生労働科学研究費「○○に関する○○補助研究事業」 研究代表者 ○○
受託研究「○○に関する臨床研究」○○株式会社 研究代表者 ○○

■利益相反についてのお問合せ先

ご不明な点があれば、以下にメールでお問い合わせください。その際には、タイトルに「利益相反について」と記してください。

特定非営利活動法人 日本肺癌学会事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-16 ぶよビル4階

E-mail: office@haigan.gr.jp

学会進行予定表

	第1会場 (口演) 3F/国際会議室	第2会場 (口演) 4F/401	第3会場 (口演) 4F/402
8:30			
9:00	開会の辞 (8:55 ~ 9:00)		
9:30	学術セミナー1 (9:00 ~ 10:00) 座長：藤阪 保仁 演者：田宮 基裕 共催：ファイザー (株)	【要望演題】 ICI 術前導入療法 (9:00 ~ 9:56) No. 1 ~ 7 座長：濱田 顕	外科治療1 (9:00 ~ 9:56) No. 41 ~ 47 座長：大塩 恭彦
10:00	学術セミナー2 (10:05 ~ 11:05) 座長：赤松 弘朗 演者：濱田 顕 山口 央 共催：小野薬品工業 (株) ブリストル・マイヤーズ スクイブ (株)	外科治療2 (10:00 ~ 10:56) No. 8 ~ 14 座長：大瀬 尚子	【要望演題】 アミバンタマブの使用経験 (10:00 ~ 10:32) No. 48 ~ 51 座長：秦 明登
10:30			【要望演題】 再生検が治療選択に寄与した症例 (CGP 含む) (10:35 ~ 11:31) No. 52 ~ 58 座長：服部 剛弘
11:00	学術セミナー3 (11:10 ~ 12:10) 座長：舟木 壮一郎 演者：法華 大助 山田 徹 共催：コヴィディエンジャパン (株)	診断・放射線 (11:00 ~ 11:40) No. 15 ~ 19 座長：石原 武明	
11:30			第5回 JACS-NEXT 近畿症例検討会 (11:35 ~ 12:15) 呼吸器外科手術の Nightmare 座長：井口 豪人 松井 浩史
12:00			
12:30	ランチョンセミナー1 (12:20 ~ 13:20) 座長：眞庭 謙昌 演者：田根 慎也 金田 浩由紀 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック	ランチョンセミナー2 (12:20 ~ 13:20) 座長：立原 素子 演者：藤本 大智 共催：Johnson & Johnson Innovative Medicine	ランチョンセミナー3 (12:20 ~ 13:20) 座長：里内 美弥子 演者：高橋 利明 共催：アストラゼネカ株式会社
13:00			
13:30	評議員会および総会 (13:30 ~ 14:00)		
14:00			
14:30	国際セッション (14:10 ~ 15:10) 座長：眞庭 謙昌 演者：Hiroshi Date	【要望演題】 様々なアプローチによる肺区域切除術 (14:10 ~ 14:42) No. 20 ~ 23 座長：田根 慎也	薬物治療1 (14:10 ~ 15:06) No. 59 ~ 65 座長：赤松 弘朗
15:00		【要望演題】 ICI 治療後サルベージ手術 (14:50 ~ 15:22) No. 24 ~ 27 座長：園部 誠	
15:30	学術セミナー4 (15:15 ~ 16:15) 座長：立原 素子 演者：藤本 大智 共催：MSD (株)	外科治療3 (15:30 ~ 16:34) No. 28 ~ 35 座長：橋本 昌樹	薬物治療2 (15:10 ~ 15:58) No. 66 ~ 71 座長：山田 忠明
16:00			
16:30	学術セミナー5 (16:20 ~ 17:20) 座長：西野 和美 演者：赤松 弘朗 小笹 裕晃 共催：ノバルティス ファーマ (株)	チーム医療・研究 (16:40 ~ 17:20) No. 36 ~ 40 座長：毛受 暁史	薬物治療3 (16:05 ~ 17:01) No. 72 ~ 78 座長：國政 啓
17:00			
17:30	優秀演題の表彰・閉会の辞 (17:20 ~ 17:30)		

第1会場

開会の辞

8:55 ~ 9:00

会長 眞庭 謙昌
神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

学術セミナー1 ローブレナの最適な使い方とは？ ALK融合遺伝子陽性肺がんの1次治療において

9:00 ~ 10:00

座長 藤阪 保仁
大阪医科薬科大学医学部内科学講座腫瘍内科学

『ローブレナの最適な使い方とは？ ALK融合遺伝子陽性肺がんの1次治療において』

田宮 基裕
大阪国際がんセンター 呼吸器内科

共催：ファイザー株式会社

学術セミナー2 非小細胞肺癌におけるがん免疫療法

10:05 ~ 11:05

座長 赤松 弘朗
和歌山県立医科大学 内科学第三講座（呼吸器内科・腫瘍内科）

『非小細胞肺癌周術期治療Up to Date ~ CheckMate816の位置づけ~』

濱田 顕
近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門

『エビデンスとRWDから考察するIpilimumab+Nivolumab』

山口 央
埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科

共催：小野薬品工業株式会社
ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社

学術セミナー3 「Hybrid RATS 2.0」～区域切除～

11:10 ~ 12:10

座長 舟木 壮一郎
兵庫医科大学 呼吸器外科

『Hybrid Robot Assisted Thoracic Surgeryによる肺区域切除』

法華 大助
神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科
神戸大学医学部附属病院国際がん医療・研究センター 呼吸器外科

『呼吸器外科ロボット支援胸腔鏡手術 当院の取り組みとhinotori導入
Kobe City Medical Center General Hospital Robot-Assisted Thoracoscopic Surgery
program 2.1 KCMCGH RATS program 2.1』

山田 徹
神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器外科

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

ランチョンセミナー 1 Reduced-port RATSへの取り組みについて

12:20 ~ 13:20

座長 眞庭 謙昌

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

『ConsolerとTable SurgeonによるUniportal fused RATS』

田根 慎也

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

『当院で行うUniportal RATSとBiportal RATSの適応と手術方法』

金田 浩由紀

関西医科大学総合医療センター 呼吸器外科

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン メドテック

評議員会および総会

13:30 ~ 14:00

国際セッション My Experience at Duke University as an Academic Surgeon

14:00 ~ 15:00

座長 眞庭 謙昌

神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

『My Experience at Duke University as an Academic Surgeon』

Hiroshi Date

Department of Cardiovascular and Thoracic Surgery, Duke University Medical Center

学術セミナー 4 PD-L1別進行期非小細胞肺癌治療戦略

15:15 ~ 16:15

座長 立原 素子

神戸大学医学部附属病院呼吸器内科

『PD-L1 別進行期非小細胞肺癌治療戦略』

藤本 大智

兵庫医科大学病院 呼吸器内科

共催：MSD株式会社

学術セミナー 5 MET陽性肺癌

16:20 ~ 17:20

座長 西野 和美

大阪国際がんセンター 呼吸器内科

『ドライバー陽性NSCLCの治療戦略はどこへ向かう？』

赤松 弘朗

和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科

『カプマチニブの使用経験と副作用マネジメント』

小笹 裕晃

京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

優秀演題の表彰・閉会式

17:20 ~ 17:30

第2会場

【要望演題】ICI術前導入療法

9:00～9:56

座長 濱田 顕
近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門

1. 非小細胞肺癌に対するICI術前導入療法後肺切除例の検討
大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○小林 政雄、力石 尚也、鯨島 弘睦、堀口 寿里安、
神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎
大阪国際がんセンター 呼吸器内科 川村 卓久、國政 啓、井上 貴子、田宮 基裕、西野 和美
2. 高齢の早期非小細胞肺癌に対する術前化学療法+ICIの忍容性に関する検討
和歌山県立医科大学 内科学第三講座 ○中口 恵太、赤松 弘朗、西尾 和真、上田 亮太、
永井 隆寛、根来 和宏、加藤 真衣、宮井 優、
古田 勝之、村上 恵理子、早田 敦志、中西 正典
和歌山県立医科大学 外科学第一講座 平井 慶充、矢田 由美、房本 安矢、中谷 升一
橋本市民病院 呼吸器内科 田中 将規
和歌山県立医科大学 内科学第三講座、和歌山県立医科大学 バイオメディカルサイエンスセンター
洪 泰浩、山本 信之
3. 切除可能臨床病期II/III期非小細胞肺癌に対する術前免疫療法における病理学的効果と安全性の検討：当院における初期成績
近畿大学 医学部外科学教室呼吸器外科部門 ○福田 祥大、濱田 顕、老木 華、深見 朋世、仁科 麻衣、
小原 秀太、西野 将矢、千葉 真人、伊藤 正興、
下治 正樹、須田 健一、武本 智樹、氏家 秀樹、
津谷 康大
4. 術前Nivolumab併用化学療法（NAC-NIVO療法）を施行した5症例の検討
NHO 大阪刀根山医療センター 呼吸器外科 ○大和 寛幸、岡本 廉起、平岩 七望、大倉 英司、
竹内 幸康、奥村 明之進
NHO 大阪刀根山医療センター 病理診断科 山寺 みさき
5. 当院当科におけるCM816の使用経験
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 ○神取 恭史、金村 大地、田上 健太、前迫 哲史、
太田 博章、村田 卓嗣、長谷川 裕、脇田 悠、
河村 直樹、近藤 孝憲、村上 美沙、清田 穰太郎、
徳田 麻佑子、東山 友樹、多田 陽郎
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特別講座
大搦 泰一郎、柊木 芳樹、藤本 大智、三上 浩司、
高橋 良、南 俊行、栗林 康造、木島 貴志
6. 肺癌に対する術前導入療法により病理学的完全奏効が得られた症例における病理学的特徴の検討
京都府立医科大学 呼吸器外科学 ○古谷 竜男、下村 雅律、岡田 悟、中園 千晶、
内堀 篤樹、西村 友樹、亀山 堅司、標 玲央名、
垣淵 大地、岡垣 志歩、井上 匡美
京都府立医科大学 臨床病理学 武田 奈央子
京都府立医科大学 分子病態病理学 宮川 文

7. 当院における術前導入免疫治療の使用経験

神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○小川 裕行、田根 慎也、土井 健史、井澤 良介、
法華 大助
神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 羽間 大祐、桂田 直子、永野 達也、立原 素子、
眞庭 謙昌

外科治療2

10:00 ~ 10:56

座長 大瀬 尚子
大阪大学大学院医学系研究科 呼吸器外科学教室

8. 胸骨正中切開+左Hemiclamshell incisionで完全切除しえた縦隔腫瘍の1例

和歌山県立医科大学 外科学第一講座 ○赤松 里彩、矢田 由美、中谷 升一、房本 安矢、
平井 慶光、西村 好晴

9. 心エコー肺体血流比評価により手術と定位放射線治療を選択した部分肺静脈還流異常症合併両側転移性肺腫瘍の1例

西神戸医療センター 呼吸器外科 ○永井 柚衣、中西 崇雄、足立 泰志、本山 秀樹、
大政 貢

10. 乳癌肺転移との鑑別を要した肺原発炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例

和歌山県立医科大学 第一外科 ○熊谷 直光、矢田 由美、中谷 升一、房本 安矢、
平井 慶光、西村 好晴

11. 縦隔リンパ節生検に難渋した縦隔ホジキンリンパ腫の一例

りんくう総合医療センター 臨床研修センター

○龍 昌慶

りんくう総合医療センター 呼吸器外科 土井 貴司、高橋 朋宏、磯野 友美
りんくう総合医療センター 病理診断科 伊東 良太

12. 術前画像診断で胸腺腫と診断された臓側胸膜由来孤立性線維性腫瘍の1切除例

和歌山県立医科大学 外科学第一講座 ○厚井 幸実、井口 豪人、熊谷 直光、中谷 升一、
矢田 由美、平井 慶充、西村 好晴

13. 完全切除に左肺全摘を要した腺様嚢胞癌の1例

大阪大学 呼吸器外科 ○小菅 淳、大瀬 尚子、永田 秀樹、木村 賢二、
福井 絵里子、木村 亨、狩野 孝、新谷 康
大阪大学 病理診断科 森井 英一

14. 若年者の左肺門部腫瘍に対し左肺全摘術にて完全切除し非定型肺カルチノイドの診断を得た一例

大阪大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○川岸 紗千、狩野 孝、永田 秀樹、木村 賢二、
福井 絵里子、木村 亨、大瀬 尚子、新谷 康

診断・放射線

11:00 ~ 11:40

座長 石原 武明
神戸大学医学部附属病院 放射線腫瘍科

15. 小細胞肺癌十二指腸転移疑い病変が治療経過により十二指腸癌と判明した一例
近畿大学病院 腫瘍内科 ○紺屋 友希、宮田 将行、太田 龍一、谷崎 潤子、
大倉 将生、土肥 和佳、金村 宙昌、高濱 隆幸、
田中 薫、米阪 仁雄、林 秀敏
16. 胸壁腫瘍と鑑別を要した浸潤性粘液性腺癌の一例
加古川中央市民病院 呼吸器外科 ○佐伯 祐哉、岩永 幸一郎、三浦 賢仁
17. スクリーニングとして行ったALK (5A4) 抗体が陽性であった2症例
神戸市民病院機構西神戸医療センター 呼吸器外科
○竹原 廉、中西 崇雄、大政 貢、本山 秀樹、足立 泰志
18. 進展型小細胞肺癌に対する免疫チェックポイント阻害薬投与と、abscopal効果を目的とした原発巣と肺門・縦隔リンパ節転移への定位放射線照射の試み
宝塚市立病院 呼吸器内科・腫瘍内科 ○永木 佑一良、片上 信之、新名 航平、藤岡 毅、
西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、高瀬 直人
19. 初回化学療法中に転移性肝腫瘍 (Oligometastasis) に対する姑息的放射線治療の追加によりアブスコパル効果が示唆された進行肺腺癌の1例
大阪医科薬科大学病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科
○島津 保之、田村 洋輔、垣内 俊祐、石川 翔一、
由良 成、藤田 守美、新井 将弘、船本 智哉、満屋 奨、
松永 仁綜、鶴岡 健二郎、中村 敬彦、池田 宗一朗
大阪医科薬科大学病院 臨床研修センター 辻 博行
大阪医科薬科大学病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科大阪医科薬科大学 内科学講座 腫瘍内科学教室、
大阪医科薬科大学病院 臨床研修センター 藤阪 保二

ランチョンセミナー2 新時代における EGFR 変異陽性肺癌治療戦略

12:20 ~ 13:20

座長 立原 素子
神戸大学大学院医学研究科 内科学講座 呼吸器内科学分野

『新時代におけるEGFR変異陽性肺癌治療戦略』

藤本 大智
兵庫医科大学病院 呼吸器内科

共催: Johnson & Johnson Innovative Medicine

【要望演題】 様々なアプローチによる肺区域切除術

14:10 ~ 14:42

座長 田根 慎也
神戸大学大学院医学研究科 外科学講座呼吸器外科学分野

20. 右肺S1区域切除術におけるRATS・VATSアプローチでの相違・工夫について

大阪公立大学 呼吸器外科学 ○木下 広敬、安川 知宏、岸本 和也、谷村 卓哉、
鈴木 智詞、原 幹太郎、井上 英俊、月岡 卓馬、
泉 信博、宗 淳一

21. 当院における肺区域切除術の実際～胸腔鏡下手術およびロボット支援下手術～

京都大学 呼吸器外科 ○栢分 秀直、西野 嘉紘、松本 瞭、北川 崇、
坂之上 一朗、住友 亮太、西川 滋人、田中 里奈、
豊 洋次郎、中島 大輔、毛受 暁史

22. 単孔式胸腔鏡下左舌区域切除におけるVATSとRATSの比較

大阪大学 呼吸器外科 ○大瀬 尚子、狩野 孝、木村 亨、福井 絵里子、
木村 賢二、永田 秀樹、新谷 康

23. 腫瘍全体径2-3cm, C/T比0.5以上非小細胞肺癌に対する区域切除術の治療成績

兵庫県立がんセンター 呼吸器外科 ○清水 奈保子、庄本 拓平、黒田 紗菜恵、西久保 愛実、
西岡 祐希、西尾 渉

【要望演題】 ICI治療後サルベージ手術

14:50 ~ 15:22

座長 園部 誠
大阪赤十字病院 呼吸器外科

24. 免疫チェックポイント阻害薬治療後に放射線治療とサルベージ手術で長期生存が得られた肺大細胞神経内分泌癌の1例

神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○松岡 史憲、桂田 直子、羽間 大祐、立原 素子
神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科 土井 健史、眞庭 謙昌
神戸大学医学部附属病院 放射線腫瘍科 石原 武明
神戸大学医学部附属病院 病理診断科 神保 直江

25. 切除不能・根治照射不能肺扁平上皮癌に対してChemo-IO導入後にサルベージ手術で病理学的完全奏効が確認された1例

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 ○荒木 啓吾、竹安 優貴、北川 真愛、槇原 なつの、
永田 裕太郎、藤井 一起、生駒 龍興、勝島 詩恵、
山中 雄太、吉岡 弘鎮、倉田 宝保

26. 臨床病期ⅢB期と判断され免疫療法・化学療法が行われた左下葉原発扁平上皮癌に対してsalvage手術を行いALK陽性肺癌が判明した1例

京都大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○田中 里奈、梁 泰基、松本 瞭、西野 嘉紘、
坂之上 一朗、栢分 秀直、住友 亮太、西川 滋人、
豊 洋次郎、中島 大輔、毛受 暁史
京都大学医学部附属病院 病理診断科 辻 賢太郎
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 小笹 裕晃

27. Nivolumab/Ipilimumab投与後に胸膜切除/肺剥皮術を施行し、肉眼的完全切除を達成した線維形成性中皮腫の1例

兵庫医科大学 呼吸器外科、兵庫医科大学 胸部腫瘍科

○橋本 昌樹、福田 章浩、竹ヶ原 京志郎、松本 成司、
近藤 展行、舟木 壮一郎

兵庫医科大学 呼吸器外科

中村 晃史、黒田 鮎美

兵庫医科大学 病理学(病理診断部門)

山崎 隆、廣田 誠一

加古川中央市民病院 呼吸器内科

堀 朱矢、西馬 照明

外科治療3

15:30 ~ 16:34

座長 橋本 昌樹
兵庫医科大学 呼吸器外科

28. 高悪性度胎児型腺癌を含む肺癌切除例10例の検討

大阪国際がんセンター 呼吸器外科 ○力石 尚也、岡見 次郎、徳永 拓也、鮫島 弘睦、
小林 政雄、神崎 隆、馬庭 知弘

29. 肺原発筋上皮癌の1例

関西医科大学附属病院 呼吸器外科 ○服部 志歩、松井 浩史、内海 貴博、丸 夏未、
福本 健人、谷口 洋平、齊藤 朋人、村川 知弘
関西医科大学附属病院 病理診断科 野田 百合子、蔦 幸治

30. 肺膿瘍との鑑別が困難であったNTRK融合遺伝子陽性肺腺癌の1手術例

りんくう総合医療センター 呼吸器外科 ○高橋 朋宏、土井 貴司、磯野 友美
りんくう総合医療センター 病理診断科 今北 正美

31. 気管支鏡検査中の腫瘍易出血性により、診断的治療目的に肺切除を行い腎癌肺転移と診断した1例
独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター 呼吸器外科

○岡本 廉起、平岩 七望、大和 寛幸、大倉 英司、
竹内 幸康、奥村 明之進

独立行政法人国立病院機構 大阪刀根山医療センター 病理診断科

山寺 みさき

32. 胸壁に発生したデスモイド腫瘍の1切除例

滋賀医会大学 呼吸器外科 ○柴田 康平、石原 大梧、余田 誠、白鳥 琢也、
上田 桂子、片岡 瑛子、川口 庸、花岡 淳

33. ロボット支援下手術におけるポート創に発生した肋間動脈仮性動脈瘤の1例

神戸大学大学院 医学研究科外科学講座呼吸器外科学分野

○井澤 良介、土井 健史、小川 裕行、法華 大助、
田根 慎也、眞庭 謙昌

34. 縦隔に発生したGerm cell tumor with angiosarcomaの1切除例

大阪大学医学部附属病院 呼吸器外科 ○福田 浩之、西田 拓海、今本 皓介、川岸 耕太郎、
小菅 淳、福山 馨、永田 秀樹、木村 賢二、
福井 絵里子、木村 亨、狩野 孝、大瀬 尚子、新谷 康

35. 薄層CTのすりガラス結節の診療におけるリピオドールマーキング手術の有用性について
済生会滋賀県病院 呼吸器外科 ○河村 太陽、加藤 大志朗、高橋 京聖

チーム医療・研究

16:40 ~ 17:20

座長 毛受 暁史
京都大学大学院医学研究科 呼吸器外科

36. 縦隔原発性平滑筋肉腫のRNA解析による病態メカニズムの解明

神戸大学附属病院 呼吸器外科 ○光井 卓、山本 源己、森田 圭一、酒井 菜々花、
池内 真弥、川端 直樹、古賀 薫子、松村 孝、
井澤 良介、土井 健史、小川 裕行、北村 嘉隆、
法華 大助、田根 慎也、眞庭 謙昌
神戸大学附属病院 病理診断科 神保 直江
鳥取大学 呼吸器外科 田中 雄悟

37. 肺がん市民公開講座におけるがんリハビリテーションに関するアンケート調査

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 ○北川 真愛、勝島 詩恵、榎原 なつの、荒木 啓吾、
永田 裕太郎、藤井 一起、生駒 龍興、中濱 かほり、
竹安 優貴、山中 雄太、吉岡 弘鎮、倉田 宝保

38. がん薬物療法を行った高齢肺癌患者におけるGLIM基準による栄養評価の臨床的意義：単施設後方視的検討

石切生喜病院 呼吸器センター呼吸器内科 ○谷 恵利子、等々力 輝、松井 恵利香、引石 惇仁、
中濱 賢治、吉本 直樹、南 謙一、平田 一人
石切生喜病院 呼吸器センター呼吸器腫瘍内科
平島 智徳
石切生喜病院 栄養管理室 西銘 麻友、小山田 望

39. 肺癌取扱い規約第9版に記載された新細胞診報告様式の異型atypicalについて ～その使用に際しての
コツと落とし穴～

神戸大学大学院医学研究科 地域連携病理学 ○河原 邦光

40. SMARCA4欠損型未分化腫瘍（SMARCA4-UT）の臨床的特徴と治療成績：当院の後方視的解析

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○田中 庸弘、國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、
豆鞆 伸昭、二村 俊、小牟田 清英、西野 和美

第3会場

外科治療 1

9:00 ～ 9:56

座長 大塩 恭彦
東近江総合医療センター呼吸器外科

41. 胸腺扁平上皮癌の心膜播種による心嚢液貯留に対して局所麻酔下で経皮的バルーン拡張による心膜開窓術を行い心嚢ドレナージが奏功した1例
京都府立医科大学附属北部医療センター 呼吸器内科
○中西 健多朗、尾ノ井 恵佑、松井 遥平
42. 当院における術前補助薬物療法（CheckMate816試験）後に手術を施行した2例
明石医療センター 呼吸器外科 ○高梨 碧、田内 俊輔、本田 貴裕、神野 裕子、山崎 瞬、池田 美穂、畠山 由記久、岡村 佳代子、大西 尚
43. PD-L1発現陰性切除可能非小細胞肺癌に対してKEYNOTE-671レジメンを施行した一例
京都府立医科大学 呼吸器外科 ○岡垣 志歩、下村 雅律、岡田 悟、古谷 竜男、中園 千晶、内堀 篤樹、西村 友樹、亀山 堅司、標 玲央名、垣淵 大地、正池 悠馬、奥 乃野香
44. 術前PD-L1不明・非発現のIIIA期非小細胞肺癌に対するプラチナ併用+ニボルマブ導入療法後の2切除例
神戸赤十字病院 呼吸器外科 ○北村 嘉隆、本田 貴裕
神戸赤十字病院 呼吸器内科 山岡 貴志、松本 千晶、杉本 啓介
神戸大学医学部附属病院 呼吸器外科 法華 大助
姫路赤十字病院 臨床検査科 和仁 洋治
45. EWSR1-ATF1融合遺伝子より発生したと思われる胸膜中皮腫の1例
兵庫医科大学 呼吸器外科 ○大迫 隆敏、橋本 昌樹、黒田 鮎美、中村 晃史、竹ヶ原 京志郎、福田 章浩、松本 成司、近藤 展行、舟木 壮一郎
兵庫医科大学 病理診断科 山崎 隆、廣田 誠一
46. CT画像でpart solid nodule陰影を呈し、外科的生検にて上皮内腺癌と診断したALK陽性肺癌の一例
神鋼記念病院 呼吸器センター ○赤松 歩実、久米 佐知枝、大塚 浩二郎、水城 裕加里、森田 敦規、三ツ井 あすか、今尾 舞、難波 晃平、藤本 佑樹、稲尾 崇、門田 和也、笠井 由隆、榎屋 大輝、鈴木 雄二郎
神鋼記念病院 病理診断センター 大林 千穂
47. CTによる長年月の観察後に手術に至った肺癌の4例
北播磨総合医療センター 呼吸器外科 ○高田 昌彦、坪田 紀明、宇野 友規

【要望演題】 アミバンタマブの使用経験

10:00 ~ 10:32

座長 秦 明登
神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

48. EGFR遺伝子エクソン20挿入変異陽性肺癌に対するアミバンタマブの使用経験

神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○山崎 瞬、羽間 大祐、高原 夕、榎本 隆則、
木田 葉々美、岩本 夏彦、矢谷 敦彦、桂田 直子、
立原 素子

49. 当院におけるアミバンタマブの使用経験

川西市立総合医療センター 呼吸器内科 ○村上 美沙、飯田 慎一郎、浦田 佳子

50. Amivantamabに関連した重篤な腸管関連有害事象

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○二村 俊、國政 啓、田宮 基裕、井上 貴子、豆鞆 伸昭、
田中 庸弘、小牟田 清英

51. アミバンタマブ+ペメトレキセド維持治療中にVTEを発症した1例

地方独立行政法人京都市立病院機構京都市立病院 呼吸器外科
○宮原 亮、竹内 粹葉、村西 佑介、河野 朋哉

【要望演題】 再生検が治療選択に寄与した症例（CGP含む）

10:35 ~ 11:31

座長 服部 剛弘
兵庫県立がんセンター 呼吸器内科

52. IV期肺腺癌の治療開始7年後に再発を疑い、複数回の再生検により前立腺癌と小細胞肺癌の重複癌と診断した一例

兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学 ○多田 陽郎、森 麻子、脇田 悠、加藤 瑞貴、太田 博章、
村田 卓嗣、神取 恭史、近藤 孝憲、清田 穰太郎、
徳田 麻佑子、東山 友樹
兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学、兵庫医科大学 医学部 胸部腫瘍学特定講座
柊木 芳樹、藤本 大智、大搦 泰一郎、三上 浩司、
高橋 良、南 俊行、栗林 康造、木島 貴志

53. 初回マルチ遺伝子検査で陰性であったがCGPによりEGFR遺伝子変異が検出された4症例

神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○松尾 健二郎、羽間 大祐、立原 素子
淡路医療センター 呼吸器内科 桐生 辰徳
北播磨総合医療センター 呼吸器内科 桂田 雅大
明石医療センター 呼吸器内科 岡村 佳代子
神戸大学医学部附属病院 病理診断科 神保 直江

54. 初回の遺伝子診断が陰性で、がん遺伝子パネル検査にて新規にEGFR exon19欠失変異を認めた肺腺癌術後再発の1例

京都府立医科大学附属病院 呼吸器内科 ○辻 尚朗、石田 真樹、福本 洋介、河内 勇人、
西岡 直哉、岩破 將博、徳田 深作、山田 忠明、
高山 浩一
京都中部総合医療センター 呼吸器内科 廣瀬 和紀、伊達 紘二

55. FoundationOne® Liquid CDxを用いた再生検の実際

京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター

○前田 秀光

京都大学医学部附属病院 呼吸器内科

京都大学医学部附属病院 腫瘍内科

吉田 博徳、細谷 和貴、味水 瞳、小笹 裕晃、平井 豊博

野溝 岳

56. 再生検にてMET陽性Polisomyを認め、クリゾチニブ再投与により奏効が得られたALK陽性肺癌の1例

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○小牟田 清英、二村 俊、田中 庸弘、豆鞆 伸昭、

國政 啓、井上 貴子、田宮 基裕、西野 和美

57. Keynote-671レジメン施行中に画像的病勢進行を呈したが非腫瘍性と判明した肺腺癌の1例

大阪国際がんセンター 呼吸器内科 ○田中 庸弘、田宮 基祐、國政 啓、井上 貴子、

豆鞆 伸昭、二村 俊、小牟田 清英、西野 和美

大阪国際がんセンター 呼吸器外科

神崎 隆、馬庭 知弘、岡見 次郎

58. 小細胞肺癌の診断にて治療を開始し、CGP検査にてEGFR遺伝子変異陽性となりOsimertinibで治療を行った一例

関西医科大学 呼吸器腫瘍内科学講座 ○楨原 なつの、山中 雄太、荒木 啓吾、北川 真愛、

永田 裕太郎、藤井 一起、生駒 龍興、中濱 かほり、

竹安 優貴、勝島 詩恵、吉岡 弘鎮、倉田 宝保

第5回 JACS-NEXT 近畿症例検討会 呼吸器外科手術のNightmare

11:35 ~ 12:15

座長 井口 豪人

和歌山県立医科大学呼吸器外科

松井 浩史

関西医科大学附属病院呼吸器外科

ランチョンセミナー3 EGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌に対する治療選択を考える

12:20 ~ 13:20

座長 里内 美弥子

兵庫県立がんセンター呼吸器内科

『EGFR遺伝子変異陽性進行非小細胞肺癌に対する治療選択を考える』

高橋 利明

静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科

共催：アストラゼネカ株式会社

薬物治療1

14:10 ~ 15:06

座長 赤松 弘朗
和歌山県立医科大学 内科学第三講座

59. ALK融合遺伝子陽性肺腺癌に対して化学療法中に白血病を合併した2例

加古川中央市民病院 呼吸器内科 ○中矢 日奈子、徳永 俊太郎、戸谷 梨沙、森田 敦視、
坂田 悟郎、黒田 修平、藤井 真央、友國 佳奈、
堀 朱矢、西馬 照明

60. KRASG12C陽性肺腺癌の治療中に血栓性微小血管症（TMA:thrombotic microangiopathy）をきたした一剖検例

市立伊丹病院 呼吸器内科 ○高田 悠司、竹崎 一皓、松井 未有、坂口 翔平、
大江 崇史、亀井 郁恵、原 彩子、原 聡志、木下 善詞、
細井 慶太
市立伊丹病院 血液内科 水木 満佐成
市立伊丹病院 病理診断科 木村 勇人

61. 傍腫瘍性辺縁系脳炎（PLE）合併小細胞肺癌に対し、ICIの逐次的投与で長期生存を得た一例 兵庫県立はりま姫路総合医療センター 呼吸器内科

○木村 洋平、松尾 健二郎、吉村 将

62. 間質性肺炎（IP）合併肺扁平上皮癌にニンテダニブ併用で免疫チェックポイント阻害薬を投与した2症例

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

○山本 賢、奥野 祐希子、平野 克也、島田 天美子、
秦 明登

63. ペムブロリズマブによるサイトカイン放出症候群に対して血漿交換が奏効した1例

近畿大学 医学部内科学腫瘍内科部門 ○宮田 将行、谷崎 潤子、大倉 将生、土肥 和佳、
金村 宙昌、高濱 隆幸、田中 薫、米阪 仁雄、林 秀敏

64. エヌトレクチニブの投与中に癌性髄膜症を発症し、レボトレクチニブで改善したROS1融合遺伝子陽性肺腺癌の1例

NHO大阪刀根山医療センター 呼吸器腫瘍内科

○三橋 靖大、西島 良介、赤澤 結貴、矢野 幸洋、
内田 純二、原 怜、川村 卓久、森 雅秀

65. Nivolumab投与で完全奏効が12年継続し、根治したと考えられるⅣ期大細胞神経内分泌癌の一例 神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

○平野 克也、奥野 祐希子、山本 賢、島田 天美子、
秦 明登

薬物治療2

15:10～15:58

座長 山田 忠明
京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

66. マルチコンパニオン診断にてBRAF V600E変異とMET 14 skipping変異の同時発現を認めた肺腺癌の1例

大阪府済生会吹田病院 呼吸器内科 ○綿部 裕馬、茨木 敬博、藤原 隆徳、佐藤 いずみ、
乾 佑輔、上田 将秀、美藤 文貴、岡田 あすか、
竹中 英昭、長 澄人

67. 維持血液透析中の進展型小細胞肺癌の患者にCBDCA+VP-16+Durvalumabを施行した一例
特定医療法人 健和会 うえだ下田部病院 呼吸器内科

○藤田 守美

大阪医科薬科大学病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科

松永 仁綜、由良 成、新井 将弘、島津 保仁、
船本 智哉、満屋 奨、鶴岡 健二郎、中村 敬彦、
田村 洋輔、池田 宗一郎

市立伊丹病院 呼吸器内科 石川 翔一

市立奈良病院 総合診療科 垣内 俊祐

大阪医科薬科大学病院 臨床研究センター 辻 博行

大阪医科薬科大学病院 呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科、大阪医科薬科大学病院 臨床研究センター、
大阪医科薬科大学病院 内科学講座 腫瘍内科学教室

藤阪 保仁

68. 肺扁平上皮癌に対する同時化学放射線療法後のデュルバルマブによる地固め療法中に好酸球性多発血管炎性肉芽腫症を発症した一例

神戸市立西神戸医療センター 呼吸器内科 ○安積 慶、佐藤 宏紀、山本 正嗣、櫻井 稔泰、
瀬瀬 力也、木田 陽子、桂田 雅大、濱崎 直子、
益田 隆広、神野 裕子、吉山 史子、多田 公英

神戸市立西神戸医療センター 皮膚科 石川 悠梨子

神戸市立西神戸医療センター 免疫・血液内科

大西 輝

神戸市立西神戸医療センター 脳神経内科 柳原 千枝

69. エヌトレクチニブによる急性致死的心臓障害が疑われた1例

神戸低侵襲がん医療センター 呼吸器腫瘍内科

○奥野 祐希子、山本 賢、平野 克也、島田 天美子、
秦 明登

70. CrizotinibからRepotrectinibへの変更で好中球減少の改善と良好な頭蓋内コントロールを得たROS1陽性肺腺癌の一例

神戸市立医療センター中央市民病院 呼吸器内科

○杉山 貴康、佐藤 悠城、大倉 千明、庵坂 学外、
神戸 寛史、白川 千種、平林 亮介、永田 一真、
立川 良、富井 啓介

71. ICI併用術前導入療法時に免疫性血小板減少症を合併した1例

滋賀医科大学 呼吸器外科 ○石原 大梧、柴田 康平、余田 誠、白鳥 琢也、
上田 桂子、片岡 瑛子、川口 庸、花岡 淳

薬物治療3

16:05 ~ 17:01

座長 國政 啓
大阪国際がんセンター 呼吸器内科

72. 非小細胞肺癌脳転移に対するニボルマブ単剤療法とニボルマブ+イピリムマブ併用療法の治療効果
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○細谷 和貴、小笹 裕晃、味水 瞳、吉田 博徳、平井 豊博
京都大学医学部附属病院 呼吸器内科、京都大学医学部附属病院 腫瘍内科
野溝 岳
73. 当院で進行再発非小細胞肺癌に対して施行したPOSEIDON療法の検討
和泉市立総合医療センター 腫瘍内科 ○岡部 崇記、関本 陽菜、黒崎 隆、津谷 あす香
和泉市立総合医療センター 乳腺内科 大田 隆代、松井 薫、益田 典幸、福岡 正博
74. Pembrolizumab単回投与でpseudoprogressionとしての心タンポナーデに至るもPRが持続している
肺腺がんの1例
宝塚市立病院 呼吸器内科・腫瘍内科 ○新名 航平、永木 佑一良、藤岡 毅、西村 駿、発 忠信、
吉積 悠子、岡本 忠司、高瀬 直人、片上 信之
75. Entrectinib耐性後にrepotrectinibを導入したが短期間で病勢進行したROS1融合遺伝子陽性肺腺癌の
1症例
京都大学大学院 医学研究科 呼吸器内科学講座
○島 佑介、船造 智子、大井 昌寛、住永 圭一郎、
橋本 健太郎、吉田 寛、細谷 和貴、味水 瞳、野溝 岳、
吉田 博徳、小笹 裕晃、平井 豊博
76. 当院におけるPD-L1:1%-50%陽性の非小細胞肺癌に対するデュルバルマブ+トレメリマブ+化学
療法の有効性と安全性の検討
宝塚市立病院 呼吸器内科 腫瘍内科 ○西村 駿、永木 佑一良、新名 航平、藤岡 毅、発 忠信、
吉積 悠子、岡本 忠司、高瀬 直人、片上 信之
77. EGFR変異陽性肺腺癌の生存期間延長を目指したEGFR-TKI + 局所放射線照射療法の試み
宝塚市立病院 呼吸器腫瘍内科 ○藤岡 毅、片上 信之、新名 航平、永木 佑一良、
西村 駿、発 忠信、吉積 悠子、岡本 忠司、高瀬 直人
78. 胸腺非定型カルチノイドに対する治療中にG-CSF関連血管炎を来した一例
大阪大学医学部附属病院 呼吸器内科 ○仲谷 勇輝、柳澤 篤、船内 敦司、金岡 賢輔、
宮本 哲志、吉村 華子、徐 立恒、内藤 祐二郎、
白山 敬之、平田 陽彦、武田 吉人